

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年9月29日(2011.9.29)

【公開番号】特開2011-155464(P2011-155464A)

【公開日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【年通号数】公開・登録公報2011-032

【出願番号】特願2010-15350(P2010-15350)

【国際特許分類】

H 04 M 1/00 (2006.01)

H 04 M 1/2745 (2006.01)

【F I】

H 04 M 1/00 R

H 04 M 1/2745

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月16日(2011.8.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】携帯電子機器および携帯電子機器の制御方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、読み取った画像から文字情報を抽出する携帯電子機器および携帯電子機器の制御方法に関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明にかかる携帯電子機器および携帯電子機器の制御方法は、時間を有効に活用できるという効果を奏する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0104

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0104】

以上のように、本発明にかかる携帯電子機器および携帯電子機器の制御方法は、画像から文字情報を読み取る装置に用いることに有用である。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

文字の入力操作を行うための操作部と、
被写体の撮影画像を取得する読み取り部と、

前記読み取り部によって取得された前記撮影画像を解析し、当該撮影画像に含まれる文字情報を抽出する解析部と、

前記解析部による前記撮影画像の解析中に前記操作部に入力操作が生じると、当該入力操作を文字入力操作として検出する制御部と、
を備えることを特徴とする携帯電子機器。

【請求項 2】

記憶部をさらに有し、

前記制御部は、前記文字入力操作によって入力された文字を、前記解析部によって抽出された文字情報を関連付けて前記記憶部に記憶させることを特徴とする請求項1に記載の携帯電子機器。

【請求項 3】

前記文字は、数字と仮名文字とを含み、

前記操作部を構成する1つのキーには、数字と仮名文字とが割り当てられ、

前記記憶部は、前記解析部によって抽出された文字情報を複数の項目に分けて記憶し、

前記制御部は、前記文字入力操作によって入力された文字に応じて、前記複数の項目のいずれかに対応づけることを特徴とする請求項2に記載の携帯電子機器。

【請求項 4】

前記制御部は、前記文字入力操作によって入力された数字の桁数に応じて、前記複数の項目のいずれかに対応づけることを特徴とする請求項3に記載の携帯電子機器。

【請求項 5】

前記制御部は、前記解析部での解析処理が失敗と判定されたら、前記文字入力操作により入力された文字を記憶しておき、次の解析処理中に、当該記憶された文字を前記文字入力操作された文字として検出することを特徴とする請求項1から4のいずれか1項に記載の携帯電子機器。

【請求項 6】

表示部をさらに備え、

前記制御部は、前記文字入力操作を検出したら、前記文字入力操作に対応する文字を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項1から5のいずれか1項に記載の携帯電子機器。

【請求項 7】

前記文字は、仮名文字と数字を含み、

前記操作部を構成する1つのキーには、仮名文字と数字が割り当てられ、

前記制御部は、前記操作部の文字入力操作に対する入力文字として仮名文字と数字の両方を前記表示部に共に表示することを特徴とする請求項6に記載の携帯電子機器。

【請求項 8】

前記制御部は、前記文字入力操作を検出したら、前記表示部の表示領域を2つに分け、一方の表示領域に仮名文字として入力された文字を表示させ、他方の表示領域に数字として入力された数字を表示させることを特徴とする請求項7に記載の携帯電子機器。

【請求項 9】

前記制御部は、文字入力中に前記解析部の解析処理が終了したら、解析処理が終了したことを報知することを特徴とする請求項1から8のいずれか1項に記載の携帯電子機器。

【請求項 10】

前記被写体は、名刺であることを特徴とする請求項1から9のいずれか1項に記載の携帯電子機器。

【請求項 11】

文字の入力操作を行うための操作部と、被写体の撮影画像を取得する取得部と、前記取得部によって取得された前記撮影画像を解析し、文字情報を抽出する解析部と、を有する携帯電子機器の制御方法であって、

前記撮影部により、被写体の撮影画像を取得する撮影ステップと、

前記解析部により、前記撮影画像を解析し、当該撮影画像に含まれる文字情報を抽出する解析ステップと、

前記解析部による前記撮影画像の解析中に前記操作部による入力操作があると、当該入力操作を文字入力操作として検出する検出ステップと、を有することを特徴とする携帯電子機器の制御方法。